

上場会社名 日本ハム株式会社

コード番号 2282 URL <http://www.nipponham.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 末澤 壽一

問合せ先責任者 (役職名) コーポレート本部 経理財務部長 (氏名) 長谷川 佳孝

TEL 06-7525-3042

四半期報告書提出予定日 平成29年2月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け説明会)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		継続事業税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	926,349	△2.8	46,365	5.6	42,527	3.2	29,633	9.0
28年3月期第3四半期	953,437	3.3	43,925	3.7	41,198	0.0	27,195	△11.7

(注)当社株主に帰属する四半期包括利益 29年3月期第3四半期 31,663百万円 (24.0%) 28年3月期第3四半期 25,529百万円 (△31.9%)

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	145.47	136.50
28年3月期第3四半期	133.50	125.28

(注)営業利益は日本の会計慣行に従い、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

(注)本資料におきましては、会計基準書205「財務諸表の表示」に基づき、平成29年3月期第2四半期に非継続となった事業について、平成28年3月期第3四半期の数値を一部組替えて表示しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	742,875	385,812	381,462	51.3	1,872.54
28年3月期	682,855	361,360	356,353	52.2	1,749.36

(注)「株主資本」については「当社株主資本」の金額を記載しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	33.00	33.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	46.00	46.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		継続事業税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,200,000	△2.4	53,000	7.7	49,000	38.8	34,000	56.1	166.91

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注)対前期増減率につきましては、会計基準書205に基づく組替再表示後の数値を元に算出しております。

最近の業績動向を踏まえ、平成29年3月期の通期連結業績予想及び通期個別業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日平成29年1月31日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

詳細は【添付資料】4ページ「2.その他の情報(3)会計方針の変更、(4)四半期連結財務諸表の作成基準」をご参照下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	204,000,000 株	28年3月期	204,000,000 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

29年3月期3Q	286,158 株	28年3月期	295,049 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	203,707,988 株	28年3月期3Q	203,700,577 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期決算レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成をお約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、さまざまな要因によってこれら予想や計画とは大きく異なる結果となる可能性があります。また、本資料のみに全面的に依拠して投資判断を下すことはお控え下さい。なお当社は、法令又は金融商品取引所の規則で義務付けられている場合を除き、将来における情報、事象及びそれらに起因する結果にかかわらず、業績予想などの将来に関する記述を常に見直して公表するとは限りません。また当社はそのような義務を負うものではありません。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、決算短信【添付資料】4ページ「1.当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. その他の情報	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更	4
(4) 四半期連結財務諸表の作成基準	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	6
【第 3 四半期連結累計期間】	6
【第 3 四半期連結会計期間】	7
(3) 四半期連結包括利益計算書	8
【第 3 四半期連結累計期間】	8
【第 3 四半期連結会計期間】	8
(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 継続企業の前提に関する注記	10
(6) セグメント情報	10
【第 3 四半期連結累計期間】	10
【第 3 四半期連結会計期間】	11
(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(8) 非継続事業に関する注記	11
補足資料	補 1～補 7

※ 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料については本日 T D n e t で開示するほか、当社ホームページにも掲載いたします。

・平成 29 年 2 月 3 日（金）・・・・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

※ 上記説明会のほかにも、個人投資家の皆様向けに適宜、事業・業績に関する説明会を開催しています。開催の予定等については、当社ホームページをご確認ください。

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

業績全般の状況

当第3四半期のわが国経済は、政府の経済政策による雇用環境の改善等により、景気は緩やかな回復基調で推移しました。その一方で、世界各国の景気や、為替や株式相場の動向など経済環境の先行きは不透明な状況であり、消費動向は依然厳しい状況が続いています。

当業界におきましては、原材料の価格が落ち着きを見せたものの、国内における食肉相場が軟調に転じたことや、人手不足を背景とした物流費の上昇、販売競争の激化等により、依然として厳しい経営環境が続いています。

このような中、当社グループは、平成 27 年 4 月からの「新中期経営計画パート 5」においてテーマとして掲げた「変革による骨太なビジネスモデルの構築」の実現に向け、2つの経営方針「国内事業の競争優位性の確立」、「グローバル企業への加速」に基づく事業活動を推進してまいりました。具体的施策としては、海外事業本部の新設、国内ファーム事業の強化、新商品の開発と販促、生産性の改善などコスト競争力の強化と収益力の向上に加え、人材の育成やリスク管理の徹底等に取り組みました。また、日本一になった「北海道日本ハムファイターズ」のご声援感謝セール等にも取り組むことで、事業と当社グループの認知度向上にも努めました。海外においては、マレーシアにおける合弁会社の設立など成長戦略の推進とともに、米国の養豚事業売却など不採算事業の整理も進めました。経営体制の強化では、平成 27 年 11 月に制定した「ニッポンハムグループ・コーポレートガバナンス基本方針」に沿って、その充実に継続して取り組んでまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、対前年同期比 2.8%減の 926,349 百万円となりました。営業利益は対前年同期比 5.6%増の 46,365 百万円、継続事業からの税金等調整前四半期純利益は対前年同期比 3.2%増の 42,527 百万円、当社株主に帰属する四半期純利益は対前年同期比 9.0%増の 29,633 百万円となりました。

オペレーティング・セグメントの概況

当社は、平成 28 年 4 月 1 日付で新たに「海外事業本部」を設立しました。これに伴い、従来各事業本部（加工事業本部・食肉事業本部・関連企業本部）等の管轄下にあった海外子会社及び海外関連会社は、「海外事業本部」の管轄となりました。

(加工事業本部)

ハム・ソーセージ部門の売上は、「北海道日本ハムファイターズ」のご声援感謝セールや、全国的に TV CMを実施した「シャウエッセン」、エリア戦略として導入したボリュームゾーン向け商品がけん引し、コンシューマ商品は大きく回復してきましたが、累計では前年を若干下回りました。歳暮商戦では、旗艦ブランドである「美ノ国」を中心に店頭販促に積極的に取り組んだ結果、ギフトの販売個数は前年を大きく上回りました。また、業務用商品は、大手外食で定番商品が導入されるなど好調に推移し、ハム・ソーセージ部門全体の売上高は前年を上回りました。

加工食品部門の売上は、コンシューマ商品において、昨年の新商品である「極み焼ハンバーグ」や主力ブランドである「チキチキボン」、「天津閣」、新領域である「シャウエッセンスープ」等が好調に推移しました。また、業務用商品は、CVSチャネル等で大型商品が導入になるなど好調に推移し、加工食品部門全体の売上高は前年を上回りました。結果、加工事業本部全体としての売上高は前年を上回りました。

利益につきましては、生産性向上によるコスト改善に加え、数量増による粗利益の増加や原燃料価格が安定した効果もあり増益となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の加工事業本部の売上高は対前年同期比 2.8%増の 269,791 百万円、営業利益は対前年同期比 78.6%増の 8,562 百万円となりました。

(食肉事業本部)

食肉事業においては、当社ブランド食肉は、前年度に引き続き実施した「桜姫・麦小町ナイター」、TVC Mの放映に加え、新たにラジオ番組を通じて宣伝を行うなど、より多面的なコミュニケーションを行うことで、販売数量を大きく伸ばしました。フード会社の販売数量は輸入牛肉を中心に昨年より増加しましたが、食肉相場が軟調に転じたことなどから、売上高は前年を下回りました。

利益につきましては、国内ファーム事業では生産性の改善などに努めたものの、鶏肉相場の下落の影響から減益となりました。また販売部門では、厳しい相場環境の中ではありましたが、販売数量の増加やコスト削減等の効果により、増益となりました。

以上の結果、当第 3 四半期連結累計期間の食肉事業本部の売上高は対前年同期比 2.1%減の 570,234 百万円、営業利益は対前年同期比 7.9%増の 34,782 百万円となりました。

(関連企業本部)

水産部門は、日本における鮭、イカを中心とした漁獲減、海外からのカニを中心とした供給減とそれに伴う相場高騰により、主力の鮭鱒、イカ製品、年末商戦ではカニ、イクラ製品が苦戦しましたが、自社製造商品が伸長したことと価格改定を進めたことにより、売上高は前年並みとなりました。乳製品部門においては、ヨーグルト・乳酸菌飲料は、主力の「バニラヨーグルト」や新商品のスムージーシリーズの販促強化により量販チャンネルを中心に売上高が伸長しました。また、チーズは、主力の製パン、外食、食品メーカー向けの業務用商品が好調であったことに加え、コンシューマ商品の販売も伸長したことから売上高は前年を上回り、乳製品部門全体は増収となりました。

利益につきましては、水産部門は自社製造商品の売上高が伸長したことに加え、価格改定により利益率が改善し増益となりました。乳製品部門のうち、ヨーグルト・乳酸菌飲料は、売上高の伸長に加え原料価格が安定したことにより、前年を上回りました。チーズは、売上高の伸長により工場の稼働率が改善したことと、原料価格が安価で落ち着いていたことなどから利益が前年を上回り、乳製品部門全体では増益となりました。

以上の結果、当第 3 四半期連結累計期間の関連企業本部の売上高は対前年同期比 0.1%増の 124,507 百万円、営業利益は対前年同期比 79.8%増の 3,620 百万円となりました。

(海外事業本部)

売上高につきましては、北米の加工事業は販売拠点の拡大等により伸長しましたが、豪州における牛の頭数の減少や価格の高騰による販売の苦戦が続いたことから、部門全体としては減収となりました。

利益につきましては、米州事業は加工食品の製造販売、食肉の輸出が寄与し順調に推移しました。アジア・欧州事業は為替や原料動向によりタイの製造工場やトルコの養鶏事業が苦戦し、前年を下回りました。豪州事業は牛の仕入れ価格の高騰の影響が続き、減益となりました。

以上の結果、当第 3 四半期連結累計期間の海外事業本部の売上高は対前年同期比 15.2%減の 164,206 百万円、営業損失は 352 百万円（前年同期は 4,415 百万円の営業利益）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

《財政状態》

当第 3 四半期末の総資産は、前期末に比べ、米国子会社の養豚事業売却に伴い非継続事業にかかる流動資産が 8,206 百万円減少し、その他に棚卸資産が 6,153 百万円減少しましたが、受取手形及び売掛金が 56,542 百万円、有形固定資産（減価償却累計額控除後）が 9,603 百万円それぞれ増加したことなどにより、前期末比 8.8%増の 742,875 百万円となりました。負債については、前期末に比べ長期債務（一年以内期限到来分を除く）が 9,172 百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が 34,670 百万円、短期借入金が 5,300 百万円それぞれ増加したことなどにより、前期末比 11.1%増の 357,063 百万円となりました。なお、有利子負債は前期末から 445 百万円減少し、154,138 百万円となりました。

当社株主資本は前期末比 7.0%増の 381,462 百万円となりましたが、総資産も増加したことから当社株主資本比率は 0.9 ポイント減の 51.3%となりました。

《キャッシュ・フロー》

営業活動によるキャッシュ・フローは、受取手形及び売掛金の増加 56,947 百万円などがありましたが、支払手形及び買掛金の増加 34,830 百万円、四半期純利益 29,802 百万円、減価償却費 15,049 百万円などにより、31,921 百万円の純キャッシュ増となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、事業の売却に伴う現金及び現金同等物の純増 5,372 百万円、有価証券及びその他の投資有価証券の売却及び償還 2,106 百万円などがありましたが、固定資産の取得 22,864 百万円などにより、14,886 百万円の純キャッシュ減となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入債務による調達 3,178 百万円などがありましたが、借入債務の

返済 10,625 百万円、現金配当 6,744 百万円などにより、13,880 百万円の純キャッシュ減となりました。

これらの結果、当第 3 四半期末の現金及び現金同等物残高は、前期末に比べ 3,514 百万円増加し、70,835 百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 3 月期の通期連結業績予想及び通期個別業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日平成 29 年 1 月 31 日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

将来に関する記述等についてのご注意

この決算短信に記載されている計画や業績予想などの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成をお約束する趣旨のものではありません。実際の業績などは事業等のリスクを含む様々な要因によって、この決算短信に記載されている計画や予想と大きく異なる結果となる可能性がありますので、本資料のみに全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えください。なお当社は、法令又は金融商品取引所の規則で義務付けられている場合を除き、将来における情報、事象及びそれらに起因する結果にかかわらず、業績予想などの将来に関する記述を常に見直して公表するとは限りません。また当社はそのような義務を負うものではありません。

2. その他の情報

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更

該当事項はありません。

(4) 四半期連結財務諸表の作成基準

当社の四半期連結財務諸表は、米国で一般に公正妥当と認められた会計基準に準拠して作成しています。当期の表示に合わせて、前期の数値の一部を組替えて表示しています。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び現金同等物	67,321	70,835
定期預金	10,354	9,486
受取手形及び売掛金	128,285	184,827
貸倒引当金	△ 382	△ 490
棚卸資産	133,518	127,365
繰延税金	6,041	5,802
その他の流動資産	10,830	14,349
非継続事業にかかる流動資産	8,206	—
流動資産合計	364,173	412,174
有形固定資産-減価償却累計額控除後	264,014	273,617
無形固定資産-償却累計額控除後	4,832	4,489
投資及びその他の資産		
関連会社に対する投資	4,737	4,882
その他の投資有価証券	24,978	27,893
その他の資産	10,800	11,973
投資及びその他の資産合計	40,515	44,748
長期繰延税金	9,321	7,847
資産合計	682,855	742,875
(負債及び資本の部)		
流動負債		
短期借入金	41,374	46,674
一年以内に期限の到来する長期債務	11,450	14,877
支払手形及び買掛金	94,276	128,946
未払法人税等	7,122	6,159
繰延税金	1,584	1,406
未払費用	21,611	23,165
その他の流動負債	23,015	24,767
非継続事業にかかる流動負債	488	—
流動負債合計	200,920	245,994
退職金及び年金債務	14,426	14,127
長期債務(一年以内期限到来分を除く)	101,759	92,587
長期繰延税金	2,632	2,596
その他の固定負債	1,758	1,759
負債合計	321,495	357,063
当社株主資本		
資本金	24,166	24,166
資本剰余金	50,958	51,115
利益剰余金		
利益準備金	8,150	8,310
その他の利益剰余金	275,051	297,802
その他の包括利益(△損失)累計額	△ 1,515	515
自己株式	△ 457	△ 446
当社株主資本合計	356,353	381,462
非支配持分	5,007	4,350
資本合計	361,360	385,812
負債及び資本合計	682,855	742,875

(注) その他の包括利益(△損失)累計額の内訳
 売却可能有価証券未実現評価益
 年金債務調整勘定
 外貨換算調整勘定

前連結会計年度
 5,588
 △ 5,377
 △ 1,726

当第3四半期連結会計期間
 8,204
 △ 5,121
 △ 2,568

(2) 四半期連結損益計算書

【第 3 四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

科 目	前第 3 四半期 連結累計期間 自平成27年 4 月 1 日 至平成27年12月31日	当第 3 四半期 連結累計期間 自平成28年 4 月 1 日 至平成28年12月31日
売 上 高	953,437	926,349
売 上 原 価	776,936	744,283
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	132,576	135,701
その他の営業費用及び(△収益)-純額	1,124	3,164
支 払 利 息	1,056	872
その他の収益及び(△費用)-純額	△ 547	198
継続事業からの税金等調整前 四 半 期 純 利 益	41,198	42,527
法 人 税 等	11,194	12,964
継続事業からの持分法による投資 利益(△損失)前四半期純利益	30,004	29,563
持分法による投資利益(△損失) (法人税等控除後)	△ 156	251
継続事業からの四半期純利益	29,848	29,814
非継続事業からの四半期純損失 (法人税等控除後)	△ 2,539	△ 12
四 半 期 純 利 益	27,309	29,802
非支配持分に帰属する 四 半 期 純 利 益	△ 114	△ 169
当 社 株 主 に 帰 属 する 四 半 期 純 利 益	27,195	29,633

【第 3 四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

科 目	前第 3 四半期 連結会計期間 自平成27年10月 1 日 至平成27年12月31日	当第 3 四半期 連結会計期間 自平成28年10月 1 日 至平成28年12月31日
売 上 高	339,745	333,257
売 上 原 価	273,585	263,124
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	45,297	47,200
その他の営業費用及び(△収益)-純額	726	2,373
支 払 利 息	351	272
その他の収益及び(△費用)-純額	△ 734	369
継続事業からの税金等調整前 四 半 期 純 利 益	19,052	20,657
法 人 税 等	5,967	5,733
継続事業からの持分法による投資 利益 (△損失) 前四半期純利益	13,085	14,924
持分法による投資利益 (△損失) (法人税等控除後)	4	△ 9
継続事業から四半期純利益	13,089	14,915
非継続事業からの四半期純損失 (法人税等控除後)	△ 1,136	—
四 半 期 純 利 益	11,953	14,915
非支配持分に帰属する 四 半 期 純 利 益	△ 124	△ 31
当 社 株 主 に 帰 属 する 四 半 期 純 利 益	11,829	14,884

(3) 四半期連結包括利益計算書

【第 3 四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

科 目	前第 3 四半期 連結累計期間 自平成27年 4 月 1 日 至平成27年12月31日	当第 3 四半期 連結累計期間 自平成28年 4 月 1 日 至平成28年12月31日
四 半 期 純 利 益	27,309	29,802
その他の包括利益(△損失) (法人税等控除後)		
売却可能有価証券未実現評価益	1,132	2,617
年金債務調整勘定	129	261
外貨換算調整勘定	△ 3,912	△ 1,472
その他の包括利益(△損失)合計	△ 2,651	1,406
四 半 期 包 括 利 益	24,658	31,208
非支配持分に帰属する 四 半 期 包 括 損 失	871	455
当社株主に帰属する 四 半 期 包 括 利 益	25,529	31,663

【第 3 四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

科 目	前第 3 四半期 連結会計期間 自平成27年10月 1 日 至平成27年12月31日	当第 3 四半期 連結会計期間 自平成28年10月 1 日 至平成28年12月31日
四 半 期 純 利 益	11,953	14,915
その他の包括利益(△損失) (法人税等控除後)		
売却可能有価証券未実現評価益	989	2,139
年金債務調整勘定	38	89
外貨換算調整勘定	△ 1,564	4,901
その他の包括利益(△損失)合計	△ 537	7,129
四 半 期 包 括 利 益	11,416	22,044
非支配持分に帰属する 四 半 期 包 括 損 失	737	62
当社株主に帰属する 四 半 期 包 括 利 益	12,153	22,106

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

項 目	前第 3 四半期	当第 3 四半期	(参 考)
	連結累計期間 自平成27年4月1日 至平成27年12月31日	連結累計期間 自平成28年4月1日 至平成28年12月31日	前連結会計年度 自平成27年4月1日 至平成28年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー：			
四半期(当期)純利益	27,309	29,802	18,755
調 整 項 目：			
減 価 償 却 費	14,825	15,049	19,926
減 損 損 失	710	508	11,081
繰 延 税 金	871	239	272
為 替 換 算 差 額	△ 1,570	5,461	△ 3,193
受 取 手 形 及 び 売 掛 金 の 増	△ 55,937	△ 56,947	△ 113
棚 卸 資 産 の (△ 増) 減	△ 8,258	6,124	5,894
そ の 他 の 流 動 資 産 の 増	△ 442	△ 2,920	△ 34
支 払 手 形 及 び 買 掛 金 の 増 (△ 減)	28,712	34,830	△ 304
未 払 法 人 税 等 の 減	△ 3,852	△ 955	△ 598
未 払 費 用 及 び そ の 他 の 流 動 負 債 の 増 (△ 減)	△ 1,205	1,700	232
そ の 他 — 純 額	1,671	△ 970	617
営業活動による純キャッシュ増	2,834	31,921	52,535
投資活動によるキャッシュ・フロー：			
固 定 資 産 の 取 得	△ 28,906	△ 22,864	△ 37,604
固 定 資 産 の 売 却	848	1,139	1,839
定 期 預 金 の (△ 増) 減	605	26	△ 202
有 価 証 券 及 び そ の 他 の 投 資 有 価 証 券 の 取 得	△ 2,683	△ 107	△ 2,798
有 価 証 券 及 び そ の 他 の 投 資 有 価 証 券 の 売 却 及 び 償 還	402	2,106	475
関 連 会 社 に 対 す る 投 資	—	△ 195	△ 1,891
事 業 の 取 得 に 伴 う 現 金 及 び 現 金 同 等 物 の 純 減	△ 8,563	—	△ 8,563
事 業 の 売 却 に 伴 う 現 金 及 び 現 金 同 等 物 の 純 増	—	5,372	—
そ の 他 — 純 額	△ 509	△ 363	△ 395
投資活動による純キャッシュ減	△ 38,806	△ 14,886	△ 49,139
財務活動によるキャッシュ・フロー：			
現 金 配 当	△ 9,411	△ 6,744	△ 9,411
短 期 借 入 金 の 増	28,769	65	18,506
借 入 債 務 に よ る 調 達	28,968	3,178	30,408
借 入 債 務 の 返 済	△ 30,349	△ 10,625	△ 32,614
非 支 配 持 分 か ら の 出 資	1,502	424	1,502
自 己 株 式 の 取 得	△ 9	△ 8	△ 10
そ の 他 — 純 額	△ 199	△ 170	△ 199
財務活動による純キャッシュ増(△減)	19,271	△ 13,880	8,182
為 替 変 動 に よ る 現 金 及 び 現 金 同 等 物 へ の 影 響 額	△ 956	359	△ 1,661
純キャッシュ増(△減)	△ 17,657	3,514	9,917
期首現金及び現金同等物残高	57,404	67,321	57,404
期末現金及び現金同等物残高	39,747	70,835	67,321
補足情報：			
四半期(年間)キャッシュ支払額			
支 払 利 息	1,144	853	1,496
法 人 税 等	13,636	14,432	13,165
キャピタル・リース債務発生額	4,037	3,302	4,686

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報

オペレーティング・セグメント情報

当社は、平成 28 年 4 月 1 日付で新たに「海外事業本部」を設立し、従来各事業本部（加工事業本部・食肉事業本部・関連企業本部）等の管轄下にあった海外子会社及び海外関連会社は、「海外事業本部」の管轄となりました。これに伴い、第 1 四半期連結会計期間より、オペレーティング・セグメントを従来の 3 つの事業グループから以下の 4 つの事業グループに変更しています。

- 加工事業本部 — 主に国内におけるハム・ソーセージ、加工食品の製造・販売
 食肉事業本部 — 主に国内における食肉の生産・販売
 関連企業本部 — 主に国内における水産物、乳製品の製造・販売
 海外事業本部 — 主に海外子会社におけるハム・ソーセージ、加工食品、食肉及び水産物の生産・製造・販売

なお、当社グループは当社及び子会社 87 社、関連会社 7 社で構成されております。

【第 3 四半期連結累計期間】

前第 3 四半期連結累計期間（平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日）

（単位：百万円）

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	海外事業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	251,920	501,251	122,114	94,287	969,572	△ 16,135	953,437
(2) セグメント間の内部売上高	10,589	81,511	2,239	99,254	193,593	△ 193,593	-
計	262,509	582,762	124,353	193,541	1,163,165	△ 209,728	953,437
営 業 費 用	257,715	550,519	122,340	189,126	1,119,700	△ 210,188	909,512
営 業 利 益	4,794	32,243	2,013	4,415	43,465	460	43,925

当第 3 四半期連結累計期間（平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日）

（単位：百万円）

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	海外事業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	258,902	491,470	122,129	70,321	942,822	△ 16,473	926,349
(2) セグメント間の内部売上高	10,889	78,764	2,378	93,885	185,916	△ 185,916	-
計	269,791	570,234	124,507	164,206	1,128,738	△ 202,389	926,349
営 業 費 用	261,229	535,452	120,887	164,558	1,082,126	△ 202,142	879,984
営 業 利 益（△ 損 失）	8,562	34,782	3,620	△ 352	46,612	△ 247	46,365

(注) 1. 「消去調整他」には、配賦不能項目、セグメント間の内部取引消去などが含まれております。

2. 全社費用及び特定の子会社の損益は、一部の配賦不能項目を除き、各報告オペレーティング・セグメントに配賦しております。これらの子会社は、各報告オペレーティング・セグメントに含まれる連結会社のために間接的なサービス及び業務支援を行っております。

3. 営業利益(△損失)は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出してしております。

4. 前第 3 四半期連結累計期間について、当第 3 四半期連結累計期間のオペレーティング・セグメント情報に基づき、組替えを行っております。

5. 非継続事業は従来、海外事業本部に含まれておりました。これについては、各第 3 四半期連結累計期間のオペレーティング・セグメント情報から除外しております。

【第 3 四半期連結会計期間】

前第 3 四半期連結会計期間 (平成 27 年 10 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日)

(単位：百万円)

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	海外事業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	92,210	177,416	46,427	29,741	345,794	△ 6,049	339,745
(2) セグメント間の内部売上高	3,895	28,411	834	34,188	67,328	△ 67,328	-
計	96,105	205,827	47,261	63,929	413,122	△ 73,377	339,745
営 業 費 用	91,763	192,237	45,680	63,028	392,708	△ 73,826	318,882
営 業 利 益	4,342	13,590	1,581	901	20,414	449	20,863

当第 3 四半期連結会計期間 (平成 28 年 10 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日)

(単位：百万円)

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	海外事業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	96,968	173,530	46,070	22,866	339,434	△ 6,177	333,257
(2) セグメント間の内部売上高	3,733	26,043	737	32,115	62,628	△ 62,628	-
計	100,701	199,573	46,807	54,981	402,062	△ 68,805	333,257
営 業 費 用	95,375	184,210	44,789	54,734	379,108	△ 68,784	310,324
営 業 利 益	5,326	15,363	2,018	247	22,954	△ 21	22,933

- (注) 1. 「消去調整他」には、配賦不能項目、セグメント間の内部取引消去などが含まれております。
2. 全社費用及び特定の子会社の損益は、一部の配賦不能項目を除き、各報告オペレーティング・セグメントに配賦しております。これらの子会社は、各報告オペレーティング・セグメントに含まれる連結会社のために間接的なサービス及び業務支援を行っております。
3. 営業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出してしております。
4. 前第 3 四半期連結会計期間について、当第 3 四半期連結会計期間のオペレーティング・セグメント情報に基づき、組替えを行っております。
5. 非継続事業は従来、海外事業本部に含まれておりました。これについては、各第 3 四半期連結会計期間のオペレーティング・セグメント情報から除外しております。

(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(8) 非継続事業に関する注記

第 2 四半期連結会計期間において、米国で養豚事業を営んでいた連結子会社 Texas Farm, LLC は、その事業の将来性や資産効率など多面的な観点から見直しを検討した結果、Seaboard Foods LLC に事業譲渡を行いました。この事業譲渡により、該当会社の事業は会計基準書 205「財務諸表の表示」に規定する非継続事業に該当すると判断したため、非継続事業にかかる資産、負債及び損益を独立掲記しました。また、表示される期間において四半期連結貸借対照表及び四半期連結損益計算書を組替えて表示しています。なお、当該非継続事業は従来、オペレーティング・セグメント情報における海外事業本部に含まれていました。

平成29年3月期第3四半期

補 足 資 料

日 本 ハ ム 株 式 会 社

平成29年1月

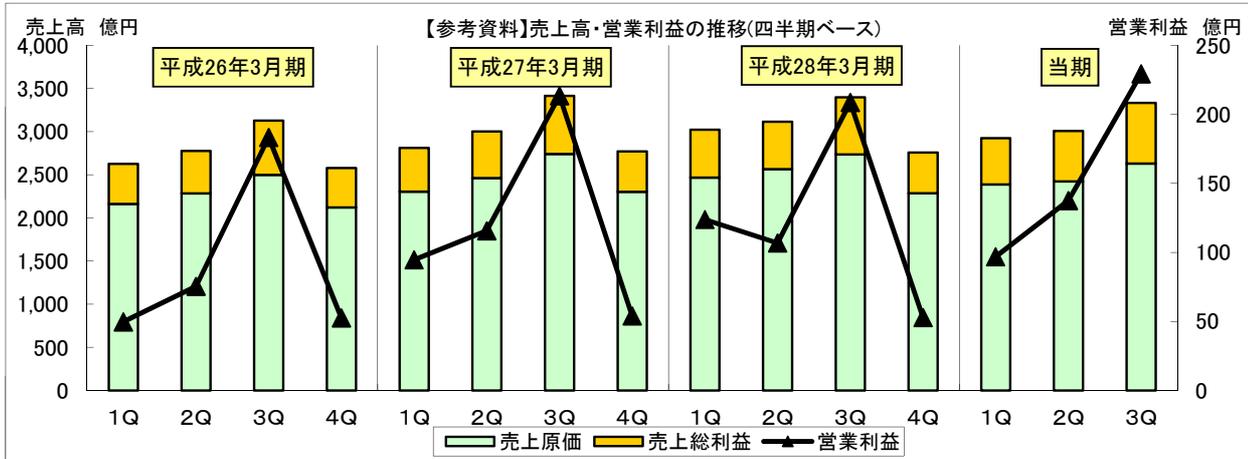
注) 本補足資料におきましては、会計基準書205「財務諸表の表示」に基づき、平成29年3月期第2四半期に非継続となった事業について、平成28年3月期以前の数値を一部組替えて表示しております。

I ハイライト情報

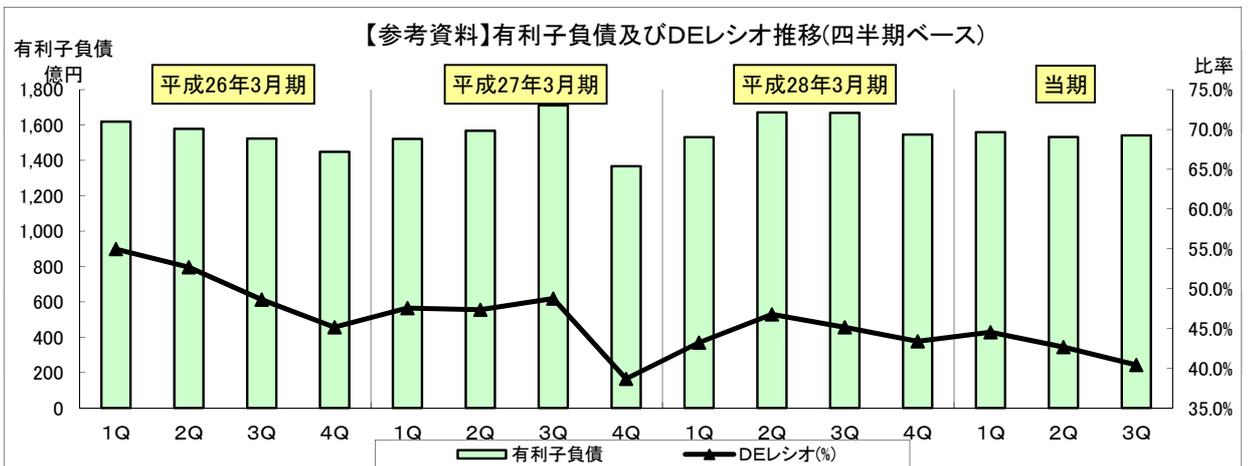
《連結決算》

(単位：百万円)

	27年3月期 第3四半期 累計期間 (実績)	28年3月期 第3四半期 累計期間 (実績)	29年3月期 第3四半期 累計期間 (実績)	対前年同期 増減率	28年3月期 (実績)	29年3月期 (計画)
売上高	922,912	953,437	926,349	△ 2.8%	1,229,324	1,200,000
売上総利益	172,108	176,501	182,066	3.2%	223,678	
営業利益	42,371	43,925	46,365	5.6%	49,207	53,000
継続事業税引前四半期 (当期)純利益	41,198	41,198	42,527	3.2%	35,309	49,000
当社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	30,793	27,195	29,633	9.0%	21,779	34,000
売上高総利益率	18.6%	18.5%	19.7%		18.2%	
売上高営業利益率	4.6%	4.6%	5.0%		4.0%	
当社株主資本当期(四半期) 純利益率(ROE)	9.2%	7.5%	8.0%		6.1%	



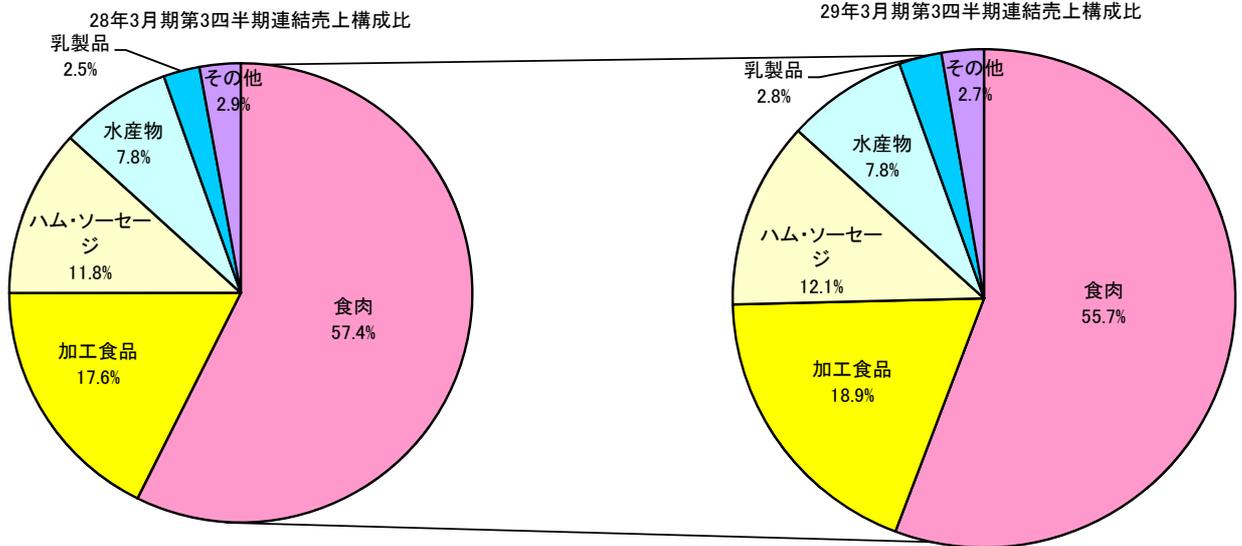
	27年3月期第3 四半期(実績)	28年3月期第3 四半期(実績)	29年3月期第3 四半期(実績)	28年3月期 (実績)	29年3月期 (計画)
総資産	722,574	732,955	742,875	682,855	
当社株主資本	350,937	369,745	381,462	356,353	
有利子負債	171,109	166,896	154,138	154,583	
D / E レシオ	0.49	0.45	0.40	0.43	
設備投資額	23,924	26,725	26,697	36,799	52,000
減価償却費	14,194	14,464	14,657	19,445	20,000



II 連結売上内訳

(単位：百万円)

	28年3月期 第3四半期 累計期間 (実績)		29年3月期 第3四半期 累計期間 (実績)		対前年同期 増減率	28年3月期 (実績)		29年3月期 (計画)	
		構成比		構成比			構成比		構成比
ハム・ソーセージ	112,563	11.8%	112,308	12.1%	△ 0.2%	141,459	11.5%	141,600	11.8%
加工食品	168,118	17.6%	174,829	18.9%	4.0%	221,308	18.0%	229,700	19.1%
食肉	546,901	57.4%	516,324	55.7%	△ 5.6%	705,495	57.4%	673,600	56.1%
水産物	74,423	7.8%	72,260	7.8%	△ 2.9%	94,704	7.7%	91,700	7.7%
乳製品	24,155	2.5%	25,406	2.8%	5.2%	31,396	2.6%	33,300	2.8%
その他	27,277	2.9%	25,222	2.7%	△ 7.5%	34,962	2.8%	30,100	2.5%
合計	953,437	100.0%	926,349	100.0%	△ 2.8%	1,229,324	100.0%	1,200,000	100.0%



III 連結販売費及び一般管理費内訳

(単位：百万円)

	28年3月期 第3四半期 累計期間 (実績)	29年3月期 第3四半期 累計期間 (実績)	対前年同期 増減	28年3月期 (実績)
人件費	50,854	51,932	1,078	67,496
広告宣伝費	8,632	7,907	△ 725	11,104
物流費	40,337	41,713	1,376	52,430
その他	32,753	34,149	1,396	43,441
合計	132,576	135,701	3,125	174,471

売上高販管費比率	13.9%	14.6%	14.2%
----------	-------	-------	-------

IV 「その他の営業費用及び(△収益)-純額」・「その他の収益及び(△費用)-純額」の内訳

1. その他の営業費用及び(△収益)-純額 (単位:百万円)

	28年3月期 第3四半期 (実績)	29年3月期 第3四半期 (実績)	対前年同期 増減	28年3月期 (実績)
固定資産関連	1,124	325	△799	11,858
特別退職金	—	2,839	2,839	—
その他	—	—	—	△9
合計	1,124	3,164	2,040	11,849

2. その他の収益及び(△費用)-純額 (単位:百万円)

	28年3月期 第3四半期 (実績)	29年3月期 第3四半期 (実績)	対前年同期 増減	28年3月期 (実績)
受取利息・配当金	859	867	8	1,031
為替差損益	△1,290	△1,127	163	△1,706
その他	△116	458	574	10
合計	△547	198	745	△665

支払利息	1,056	872	△184	1,384
------	-------	-----	------	-------

差し引き計	△2,727	△3,838	△1,111	△13,898
-------	--------	--------	--------	---------

※「差し引き計」は「その他の収益及び(△費用)-純額」から「その他の営業費用及び(△収益)-純額」と「支払利息」を控除して算出しております。

V セグメント情報

1. オペレーティング・セグメント情報

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (平成27年4月1日～平成27年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (平成28年4月1日～平成28年12月31日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
加工事業本部						
外部顧客に対する売上高	251,920	96.0%	258,902	96.0%	6,982	2.8%
セグメント間の内部売上高	10,589	4.0%	10,889	4.0%	300	2.8%
売上高合計	262,509	100.0%	269,791	100.0%	7,282	2.8%
営業利益	4,794	1.8%	8,562	3.2%	3,768	78.6%
食肉事業本部						
外部顧客に対する売上高	501,251	86.0%	491,470	86.2%	△ 9,781	△ 2.0%
セグメント間の内部売上高	81,511	14.0%	78,764	13.8%	△ 2,747	△ 3.4%
売上高合計	582,762	100.0%	570,234	100.0%	△ 12,528	△ 2.1%
営業利益	32,243	5.5%	34,782	6.1%	2,539	7.9%
関連企業本部						
外部顧客に対する売上高	122,114	98.2%	122,129	98.1%	15	0.0%
セグメント間の内部売上高	2,239	1.8%	2,378	1.9%	139	6.2%
売上高合計	124,353	100.0%	124,507	100.0%	154	0.1%
営業利益	2,013	1.6%	3,620	2.9%	1,607	79.8%
海外事業本部						
外部顧客に対する売上高	94,287	48.7%	70,321	42.8%	△ 23,966	△ 25.4%
セグメント間の内部売上高	99,254	51.3%	93,885	57.2%	△ 5,369	△ 5.4%
売上高合計	193,541	100.0%	164,206	100.0%	△ 29,335	△ 15.2%
営業利益 (△損失)	4,415	2.3%	△ 352	△ 0.2%	△ 4,767	—
消去調整他						
売上高	△ 209,728		△ 202,389		7,339	
営業利益	460		△ 247		△ 707	
連結						
売上高合計	953,437	100.0%	926,349	100.0%	△ 27,088	△ 2.8%
営業利益	43,925	4.6%	46,365	5.0%	2,440	5.6%

(注) 営業利益 (△損失) は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

【第3四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (平成27年10月1日～平成27年12月31日)		当第3四半期連結会計期間 (平成28年10月1日～平成28年12月31日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
加工事業本部						
外部顧客に対する売上高	92,210	95.9%	96,968	96.3%	4,758	5.2%
セグメント間の内部売上高	3,895	4.1%	3,733	3.7%	△ 162	△ 4.2%
売上高合計	96,105	100.0%	100,701	100.0%	4,596	4.8%
営業利益	4,342	4.5%	5,326	5.3%	984	22.7%
食肉事業本部						
外部顧客に対する売上高	177,416	86.2%	173,530	87.0%	△ 3,886	△ 2.2%
セグメント間の内部売上高	28,411	13.8%	26,043	13.0%	△ 2,368	△ 8.3%
売上高合計	205,827	100.0%	199,573	100.0%	△ 6,254	△ 3.0%
営業利益	13,590	6.6%	15,363	7.7%	1,773	13.0%
関連企業本部						
外部顧客に対する売上高	46,427	98.2%	46,070	98.4%	△ 357	△ 0.8%
セグメント間の内部売上高	834	1.8%	737	1.6%	△ 97	△ 11.6%
売上高合計	47,261	100.0%	46,807	100.0%	△ 454	△ 1.0%
営業利益	1,581	3.3%	2,018	4.3%	437	27.6%
海外事業本部						
外部顧客に対する売上高	29,741	46.5%	22,866	41.6%	△ 6,875	△ 23.1%
セグメント間の内部売上高	34,188	53.5%	32,115	58.4%	△ 2,073	△ 6.1%
売上高合計	63,929	100.0%	54,981	100.0%	△ 8,948	△ 14.0%
営業利益	901	1.4%	247	0.4%	△ 654	△ 72.6%
消去調整他						
売上高	△ 73,377		△ 68,805		4,572	
営業利益	449		△ 21		△ 470	
連結						
売上高合計	339,745	100.0%	333,257	100.0%	△ 6,488	△ 1.9%
営業利益	20,863	6.1%	22,933	6.9%	2,070	9.9%

(注) 営業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

【参考情報～海外事業本部の内訳】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (平成27年4月1日～平成27年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (平成28年4月1日～平成28年12月31日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
アジア・欧州						
外部顧客に対する売上高	15,263	25.8%	14,454	26.3%	△ 809	△ 5.3%
セグメント間の内部売上高	44,001	74.2%	40,573	73.7%	△ 3,428	△ 7.8%
売上高合計	59,264	100.0%	55,027	100.0%	△ 4,237	△ 7.1%
営業利益	246	0.4%	278	0.5%	32	13.0%
米州						
外部顧客に対する売上高	19,988	33.5%	14,906	27.5%	△ 5,082	△ 25.4%
セグメント間の内部売上高	39,757	66.5%	39,368	72.5%	△ 389	△ 1.0%
売上高合計	59,745	100.0%	54,274	100.0%	△ 5,471	△ 9.2%
営業利益	325	0.5%	1,188	2.2%	863	265.5%
豪州						
外部顧客に対する売上高	59,036	72.4%	40,960	72.0%	△ 18,076	△ 30.6%
セグメント間の内部売上高	22,517	27.6%	15,933	28.0%	△ 6,584	△ 29.2%
売上高合計	81,553	100.0%	56,893	100.0%	△ 24,660	△ 30.2%
営業利益 (△損失)	4,131	5.1%	△ 1,208	△ 2.1%	△ 5,339	—

(注) セグメント間取引の消去があるため、オペレーティング・セグメント情報の「海外事業本部」とは一致しません。

【第3四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (平成27年10月1日～平成27年12月31日)		当第3四半期連結会計期間 (平成28年10月1日～平成28年12月31日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
アジア・欧州						
外部顧客に対する売上高	6,334	29.3%	4,659	24.7%	△ 1,675	△ 26.4%
セグメント間の内部売上高	15,251	70.7%	14,221	75.3%	△ 1,030	△ 6.8%
売上高合計	21,585	100.0%	18,880	100.0%	△ 2,705	△ 12.5%
営業利益 (△損失)	261	1.2%	△ 117	△ 0.6%	△ 378	—
米州						
外部顧客に対する売上高	6,699	32.6%	4,494	25.0%	△ 2,205	△ 32.9%
セグメント間の内部売上高	13,881	67.4%	13,476	75.0%	△ 405	△ 2.9%
売上高合計	20,580	100.0%	17,970	100.0%	△ 2,610	△ 12.7%
営業利益	249	1.2%	810	4.5%	561	225.3%
豪州						
外部顧客に対する売上高	16,708	71.0%	13,711	73.5%	△ 2,997	△ 17.9%
セグメント間の内部売上高	6,811	29.0%	4,954	26.5%	△ 1,857	△ 27.3%
売上高合計	23,519	100.0%	18,665	100.0%	△ 4,854	△ 20.6%
営業利益 (△損失)	429	1.8%	△ 257	△ 1.4%	△ 686	—

(注) セグメント間取引の消去があるため、オペレーティング・セグメント情報の「海外事業本部」とは一致しません。